

EC による販路拡大と商品開発

南小国町商工会 吉村 和美

事業者名：食彩花あかり

業種：飲食業



店舗外観

担当者コメント

代表者は高齢であるが、向上心が非常に高く新たな取り組みに次から次に取り組み方で、伴走支援をしていく中、一緒に成長していけるような事業者でした。

支援テーマ

| | |
|---|-------------|
| | 創業 |
| | 経営革新 |
| | 地域資源活用・新連携 |
| | 農商工連携・6次産業 |
| ○ | 販路拡大・販路支援 |
| | 海外展開・海外販路開拓 |
| | 事業再生・再チャレンジ |
| | 事業承継 |
| | ものづくり |
| | 雇用・労務関係 |
| | 資金繰り |
| ○ | 持続化補助金 |
| | その他 |

支援前の課題

【企業概要】

代表である井上功は、調理歴45年のベテランである。国内ではシャロンインターナショナルが経営する大手テーマパークやリゾート会社のホテルやレストランでシェフとして勤務し、また海外ではアメリカのシアトルや中国の上海や北京のホテルレストランにも勤務した経験から平成4年に岡山県にて「食彩花あかり西洋料理店」を創業、平成30年から南小国町黒川温泉近くの別荘地に移転し営業している。雄大な阿蘇・九重山地を望む180度パノラマ景観を楽しみながら、本格西洋料理を味わうことのできる店舗である。

(創業)平成4年4月(代表者の年齢)72歳

(現状分析)・強み ⇒ 永年の料理経験から世界の料理・デザートに精通している

・弱み ⇒ 高齢

・機会 ⇒ アフターコロナとなり観光客が急増

・売れ筋商品・顧客ニーズの把握 ⇒ 「ヘルシー」、「オーガニック」、ユニークな形や風味など創造性豊かなデザートを求める傾向

・競合する店舗等 ⇒ 南小国町町内には弊社のように西洋料理・創作料理の形態で営業している競合はなくお客様に差別化できている。

【支援課題・支援計画】

(支援課題) 増加している観光客向けの新メニューの開発

(短期計画) ・域外への商品販売、増加する観光客向け新メニューの開発

(中長期計画) ・事業承継

支援内容

フェーズ1 販路拡大支援

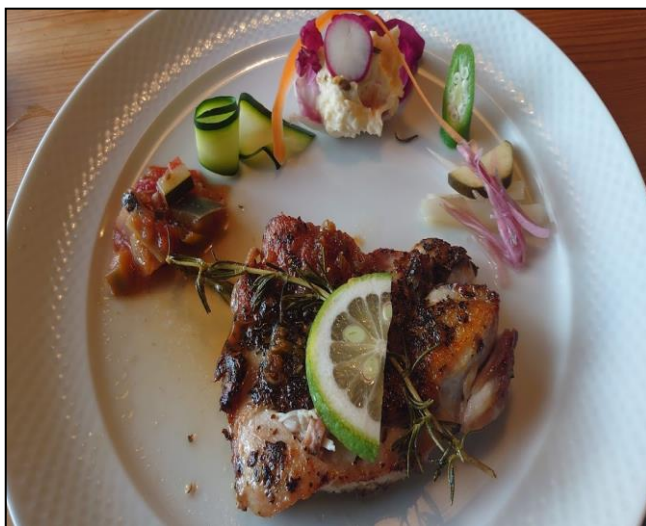
新型コロナウイルスの影響で売上が大きく減少、持続化補助金コロナ特別対応型を活用し自社 EC サイトの構築を図ったが、思うように域外への販路拡大につながらなかったことから、熊本県連が実施した中小企業者生産性向上等推進事業に参加し、大手 EC サイトへの出展支援及び自社 EC サイトの連携を行い、売上拡大を支援した。

フェーズ2 新商品開発支援

新型コロナウイルス感染症が 5 類に引き下げられたことを機に、立地する黒川温泉エリアの観光客数が急増、店舗での売上を増加させるため、これまであまり取り組んでいなかったデザートの商品開発を行いメニュー化するため小規模事業者持続化補助金の採択を受け、現在取り組み始めている。

フェーズ3 事業承継支援

高齢で後継者不在であるため、第三者承継を検討している。事業承継マッチング支援を行っていくにあたり、自社の磨き上げなど企業価値の増加を図りながら、熊本県事業承継・引継ぎ支援センターや日本政策金融公庫の事業承継マッチング登録を行っていく。



事業者様の声

商工会ではいつも幅広い支援や深掘した支援など様々な経営課題に対して支援を受けています。今後は、事業継続に向け事業承継支援をお願いいたします。

取組の中で、おすすめしたい自社のアピールポイント

持続化補助金の取組の中で新たなデザートメニュー化を行うことができ、客単価のアップに繋げることができました。

